

15. 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

平成30年度予算案額：
9,632百万円の内数

概要

訪日外国人旅行者数4,000万人等の実現に向けて、多言語音声翻訳システムの普及等の多言語対応の一層の促進、無料公衆無線LAN環境の一層の充実、増加する訪日ムスリム旅客の受入体制の強化等、ストレスフリーな受入環境の整備に向けてさらにきめ細やかな支援を行う。

● 対象者

地方公共団体、民間事業者、協議会等

● 対象事業

(1) 地方での消費拡大に向けたインバウンド対応等支援事業

① 観光拠点情報・交流施設、観光案内所

- ・ 訪日外国人旅行者を含む旅行者が、「観光名所」に関する情報や交流機会(体験・学習等)が得ることができる「観光拠点情報・交流施設」の取組を支援するため、施設の整備・改良、設備の設置等に要する経費の一部について支援。
- ・ 訪日外国人旅行者にとって利用しやすい観光案内所の整備を促進するため、観光案内所の開設や機能向上等にかかる経費の一部について支援。

② トイレ洋式化

- ・ 訪日外国人旅行者が利用しやすい観光地の公衆トイレの新築・増築・建替における洋式便器等の設置、既存の公衆トイレの洋式化及び機能向上に要する経費の一部について支援。

③ 多様な宗教・生活環境への対応力の強化

- ・ 宗教上、生活習慣上の理由から配慮が必要な旅行者の受入環境整備に取り組む地域において、受入環境整備構築に必要な知識・接遇能力の習得を図る学習や研究に要する経費の一部について支援。

(2) 交通サービスインバウンド対応等支援事業

- ・ ストレスフリーな交通利用環境の利便性向上等を実現するため、多言語案内用タブレット端末の導入や車内等を含めた無料公衆無線LAN環境・洋式トイレの整備、鉄道駅・バスターミナル等における移動円滑化のインバウンド対応事業に要する経費の一部について支援。

(3) 宿泊施設インバウンド対応支援事業

- ・ 旅館・ホテル等の宿泊施設において、訪日外国人旅行者にとって利用しやすい宿泊環境の整備を促進するため、宿泊事業者が実施する無料公衆無線LAN環境整備やタブレット端末整備等のインバウンド対応事業に要する経費の一部について支援。

● 支援内容

補助率

(1)①、②、③…1/3

(2)……………定額、1/2、2/5、1/3、1/4

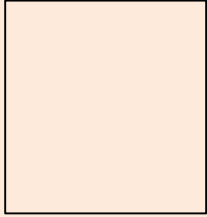
(交通サービス調査事業においては上限1,000万円)

(3)……………1/3

(補助金の合計額は宿泊事業者等団体又は構成員宿泊事業者の数に100万円を乗じた額を上限とする。また

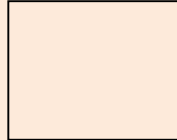
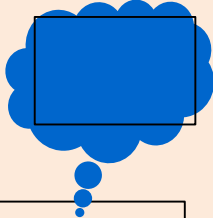
d

(1) âþÂÉþr {Æü¬°öE"øE cÖ
Âr™
Ç±® Ü4%I©Ê "†±® ËÑ



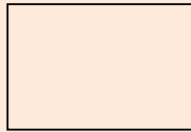
v•Ö j7'F4

ó47 |ù 8ù



{ù" ý8Ù ¬"
†® Ë

ùý 2r



†® ËÑ
ù7Ë2

ÐìçíGµ1£ó4

øý+öä 8ø
v•Ö j

(1) Év®Â*ÙI Çâ>ÓÉcÖIÉ•„



=÷\$. |

-v™ .1â ®

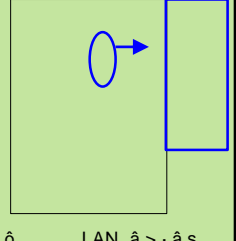
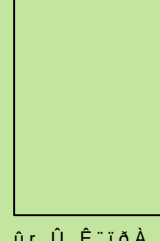


â íŠö,°·cÖ |

(2) ©k J% öE"øE cÖ Âr™...

ûËWi-Fi

"Ë Wi-Fi



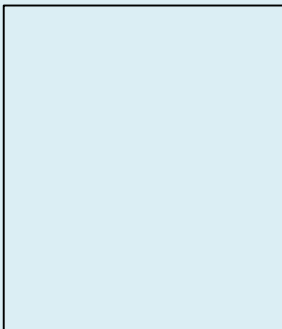
v•Ö Ë
ÿ , â>âs

ûr Û Ê"ïðÀ tó

LAN â>âs

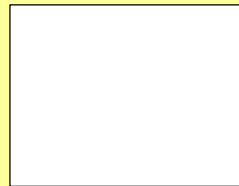
7ûË Û Ê"ïx ä,.âs
7'Š 7 ùý8 + "šÖ†cìV„

(1) È ö>¶x„



7†®â·À ä,.ü0 7
A07kt' "šÖ¶x ¥
·"W
7 ·À ä,. ¶x„
ï¼ páüe

(3) ?ç "øE"øE cÖÂr™...



ïðÀ tó LAN
â>âs

ÿ , â>
âs